

令和元年度 第1回 若松区 多職種連携研修会

『 精神症状を抱える方の 多職種による在宅継続支援について考える 』



今年度は上記のテーマについて、多職種の皆様と一緒に考える研修会を3回シリーズで予定しています。

日頃業務を行う中で、精神症状を抱えている方を担当し、支援されている方もいらっしゃるかと思います。また、今は担当していなくても、今後そのような方を担当する機会があるかもしれません。どのような状況でもご本人が望む生活を支えるために、様々な職種がそれぞれの専門性を活かし、途切れることのない支援が行われることが地域包括ケアシステムには不可欠となります。多職種の顔の見える関係、互いに相談し合える関係を深めるために医療・介護従事者の方々に事例を通じた交流を図りたいと考えています。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

- 第1回 「統合失調症の方の事例」によるグループワーク
- 第2回 「うつ病の方の事例」によるグループワーク
- 第3回 上記のテーマに即した専門家による講演会

日時：令和元年9月19日(木) 19:00~21:00 (受付18:30 ~)

場所：若松区医師会館 1F 大ホール (若松区藤ノ木2丁目1-29 JR藤ノ木駅裏)

内容：多職種のグループによる事例検討

8月31日(土)までに裏面の申込み用紙にて FAX でお申し込みください。

* 研修当日、気象状況等により開催中止が予想される場合はホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】 若松在宅医療・介護連携支援センター (下戸・浦野)

電話 752-1117 FAX752-1118

